



Yonago East Weekly

「ロータリーに誇りを！ 参加しよう そして、行ってみよう」

●創立／1968年4月24日 ●事務所／米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
●例会日／水曜日12:30～13:30 ●例会場／ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
●会長／木美俊彦 ●幹事／長棟信泰 ●会報／楠 明彦

会員数 91名 (正会員 90名 名誉会員 1名)

今週のお祝い

夫人誕生日: 1日 古杉淳君 2日 井上博吉君
3日 西上哲弘君 12日 長棟信泰幹事 19日 細田耕治君
21日 宮本守君 24日 村上一平君、豊嶋文章君

会長挨拶

本日は宇宙の話をしたと思います。先日、小型ロケット「イプシオン」の打ち上げが成功いたしましたして話題を呼びました。その影で「ボイジャー1号」が太陽圏を脱出したという記事が新聞の片隅に載っていたことを御存知でしょうか？この衛星は1977年に打ち上げられて36年かけての偉業であります。本日はお話ししたいのはこのとてつもない広大な太陽圏の中でハビタブルゾーン(生命居住可能領域)と呼ばれるのは地球の軌道上以外にはないということでもあります。

地球には地場があり、宇宙線、放射能、プラズマなどから守っているのです。地球から太陽の距離を1とすると太陽圏の端から端までは100となります。そのような膨大な太陽圏のなかで唯一生命体が存在する地球は「奇跡の星」と言われます。現在太陽は膨張しております。一説によりますと1億年で1%の膨張であるそうです。13億年後にはこの地球の軌道上にまで届く大きさになるそうです。その時には地球はどうなるかわかりませんが、今現在こうして、奇跡の星「地球」にいることに感謝して「地球」のことを考えそして大切にしたいと思っています。

幹事報告

1. 9/11第1回家庭集会 (王子倶楽部) 19名参加



2. 9/14第1回青少年交換委員会 (津山国際ホテル)
小土井副委員長出席

3. 9/14 インターアクト鳥取県ブロック協議会 (倉吉シティホテル) 植田(三)地区委員・リーダー出席

4. 10/9 観月夜間例会のご案内 19:15～
(大山ロイヤルホテル)

5. 10/20大山秋の一斉清掃参加のお願い

6. 例会変更のお知らせ
鳥取中央RC 9/30(月)⇒9/29(日)砂丘除草例会
ビジター受付あり

次回プログラム

9/25 「エコツーリズム国際大会2013 in 鳥取」
西部総合事務所 山根淳史所長

10/2 「ロータリーの友」紹介
「私の職業」 片岡敏一 会員

10/9 観月夜間例会 (大山ロイヤルホテル)

今後の主な予定

10/4 地区大会記念チャリティゴルフ
(備中高原北房カントリー倶楽部)

10/6 地区大会 本会議
(津山総合体育館)

10/20 大山一斉清掃

10/30 休会



Engage Rotary, Change Lives

ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を

<プログラム> 米子松蔭高等学校インターアクトクラブ報告

～ 大山一斉清掃 ～ (木村睦 君)

最初に大山一斉清掃について報告をします。年に2度、春と秋に行われている大山一斉清掃に参加させていただいています。私たちがゴミ拾いをしていても道路に平気でゴミを捨てている人がたくさんいるので本当にやめてほしいと思いました。大山はとてもキレイな山なのにもかかわらず、まだまだゴミが減らない状況が続いているので少しでも環境がよくなるように頑張っていきたいです。

拾ったゴミの中で特にたくさん落ちていたのが、タバコの吸い殻や空のペットボトルです。作業が終わった後にロータリークラブの方たちから飲み物をいただいたりしているので、その方たちの気持ちに応えるためにも大山一斉清掃に一生懸命貢献していきたいです。

～ トライアスロン ～ (瀬山言喜さん)

次に皆生トライアスロンボランティアについて報告します。

私たちはコースの途中にある給水所に入りトライアスロンの選手を応援をしたり、水分や食べ物やスポンジを渡す仕事をしました。その日はとても暑く長時間水分や食べ物やスポンジを渡したり、使い終わったペットボトルやスポンジなどの回収が大変でしたが係員の方が優しく声をかけてくださったり、励ましていただいて飲み物までいただきました。

炎天下の中汗だくになりながらも仕事をやり遂げることができ、配り終えたときの達成感がとてもありました。

～ インターアクト地区大会 ～ (多田優希君)

今年は2年生4人と1年生1人で行きました。7月27日と7月28日の二日間岡山県の倉敷市でありました、大会テーマは「白壁の街から広がるボランティアの精神(こころ)」というものでした。1日目はまず大原孫三郎さんについて学びました。大原孫三郎さんとは、有名な大原美術館を開館し、他にも病院やさまざまな研究所を設立した方です。講演会の後には実際に大原美術館を見学したり、美観地区を見て回りました。美術館にはピカソやモネやルノワールなどの有名な画家たちの作品があり最初から最後まで楽しく回りました。

2日目は他校の人たちとお互いの学校の活動報告をしたり、1日目の感想を言い合ったりしました。僕はこの2日間で、ボランティア精神とコミュニケーションを学びました。人のために行動すること初対面の人との話し方を学び、大変自分のためになった2日間でした。

～ インターアクトバザー ～ (本城 勇人君)

次にインターアクトバザーについて報告します。去年の米子松蔭高校の文化祭で行われたバザーではロータリークラブの方々や部員だけではなく、卒業した先輩や部員の保護者さんからもたくさんの商品を提供していただきました。最初はあまり人が来ませんでしたが時間が経つにつれ、たくさんの生徒や先生方にきていただけました。そのこともあり総額22075円の売り上げとなりました。その売り上げは例年通り赤い羽根共同募金に寄付しました。

今年もインターアクトバザーを盛り上げていきたいと思うのでぜひご協力をお願いします！

～ 指導者講習会&インターアクト交流会 ～ (保木本浩二君)

11月には指導者講習会がありました。倉吉北高校と鳥取敬愛高校と米子松蔭高校の三校で行われました。今回は私達米子松蔭高校がホスト校となり司会や進行、会場準備などを行いました。初めての経験で準備の頃は失敗もありましたが顧問の先生や部員と協力し準備を進めていき本番をむかえることができました。講演会では坂本真鈴美さんによる「年をとるってどういうこと？」というお話を聞かせていただきました。その次のワークショップでは「ハンドマッサージ」を3校みんなで行いました。みんな照れながらマッサージをしあっていましたが、だんだんと和やかな雰囲気になりお互いに話がはずんでいました。肌と肌がくっつくことで生まれるコミュニケーションがあるということを伝えられたと思います。ぜひ自分たちの学校でも、してもらいたいです。

そして今年には初めて鳥取県のインターアクト部交流会がありました。グラウンドゴルフをするのがみんな初めてでみんなとても珍しそうにプレイしていて、楽しそうでした。バーベキューは美味しく残さずいただきました。いつも3校が集まる時は決められたテーマについて話すことばかりでしたが、今回はいつもよりうちとける事ができました、またこのような機会を作っていただけてとてもうれしかったです。本当にありがとうございました。

